

# 2020年3月期 第2四半期 決算説明資料

2019年11月25日  
株式会社エヌ・シー・エヌ

1. 業績ハイライト
2. トピックス
3. 今後の成長戦略

# 1. 業績ハイライト

## 業績ハイライト

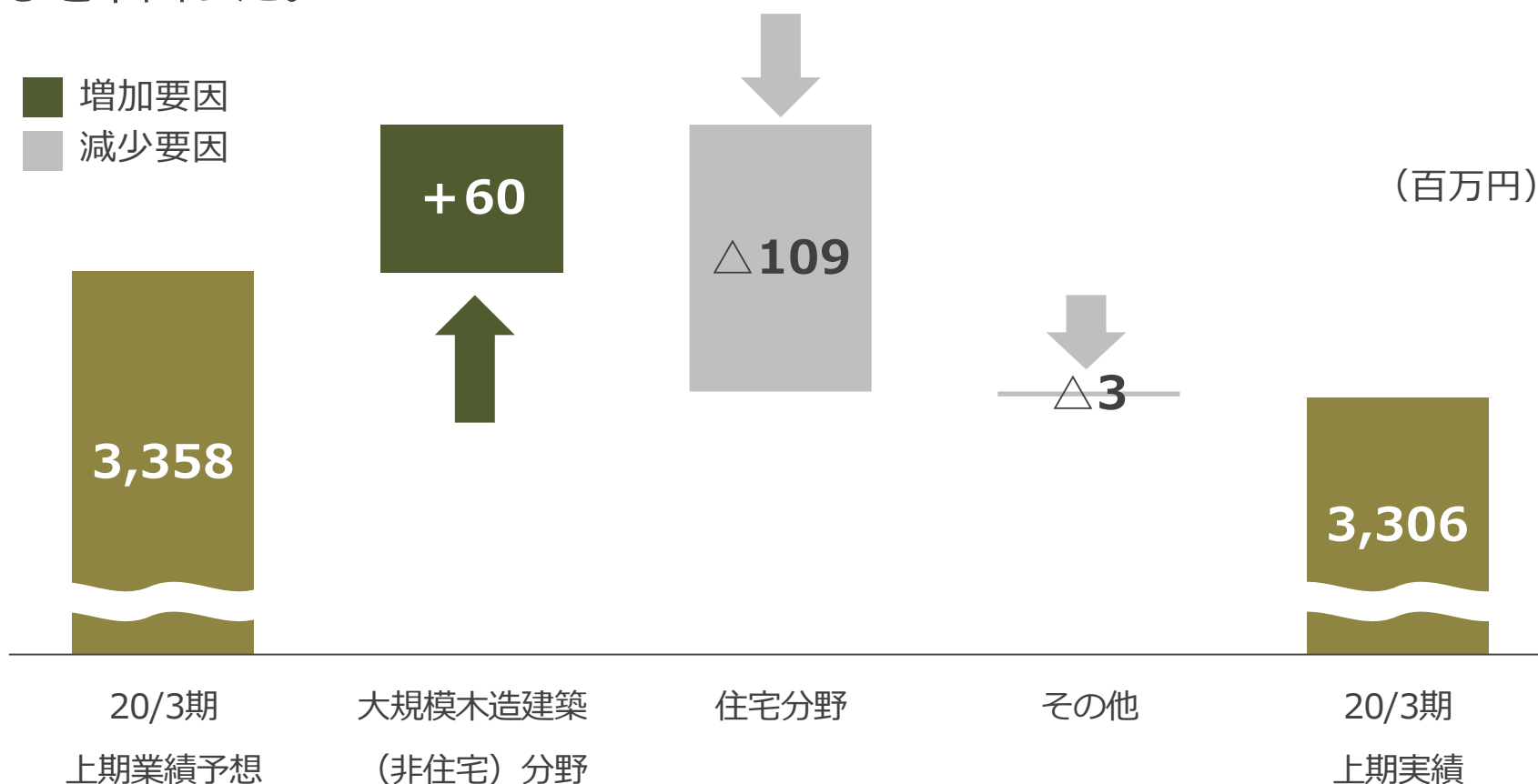


	20/3期上期 実績	20/3期上期 業績予想	増減	(百万円) 増減率
売上高	3,306	3,358	△52	△1.5%
営業利益	129	110	+19	+17.4%
経常利益	144	142	+2	+1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	97	94	+3	+3.3%
1株当たり 当期純利益(円)※	30.19	29.53	+0.66	+2.2%

※1株当たり当期純利益の算出において分母となる期中平均株式数は3,198千株となります。

## 売上高の差異要因（対業績予想）

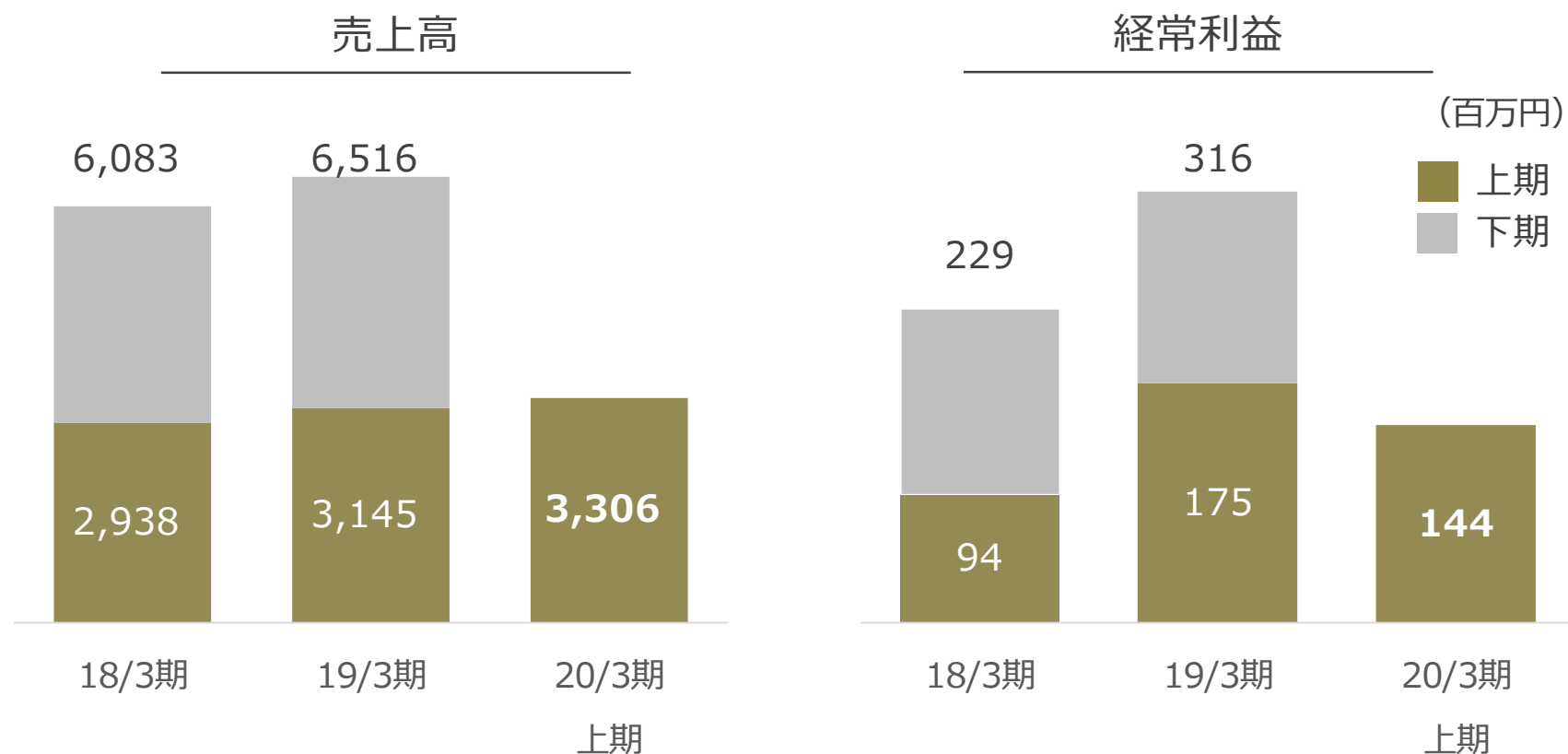
大規模木造建築（非住宅）分野は好調に推移したものの、住宅分野が見通しを下回った。



## 売上高・経常利益の推移



売上高は前期比161百万円増加。  
経常利益の減少は広告宣伝費の増加が主要因。

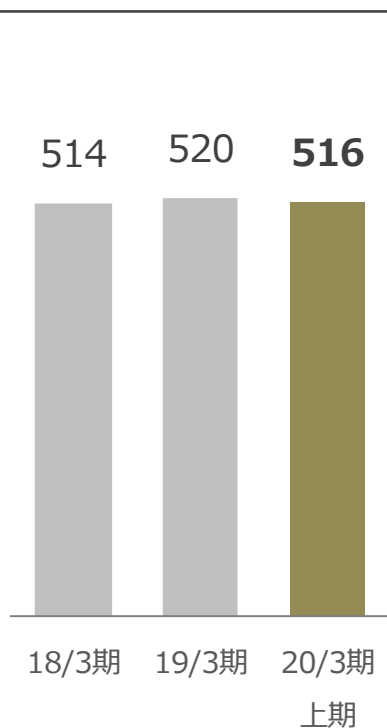


※18/3期、19/3期の上期実績は、監査法人の監査を受けておりません。

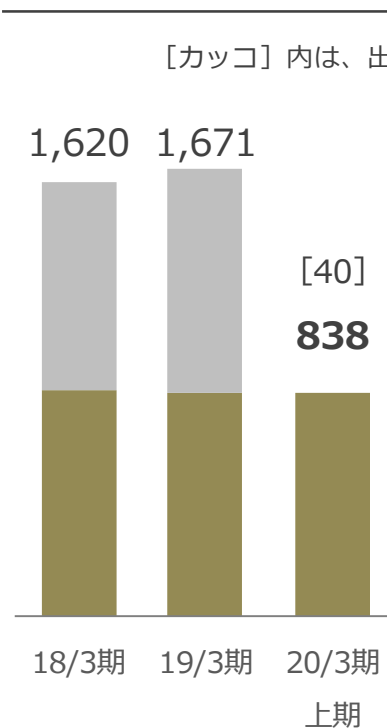
# KPIの推移



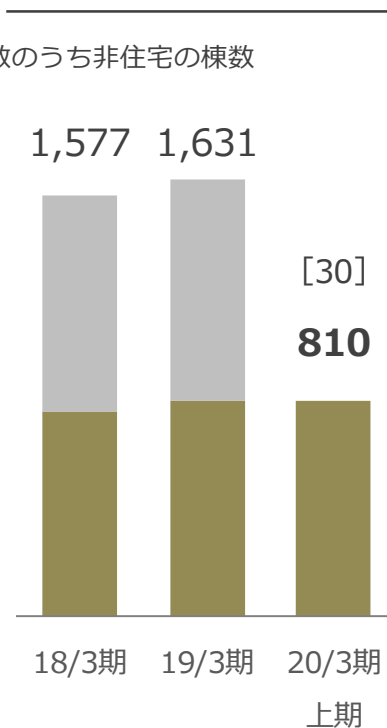
登録施工店数  
(社)



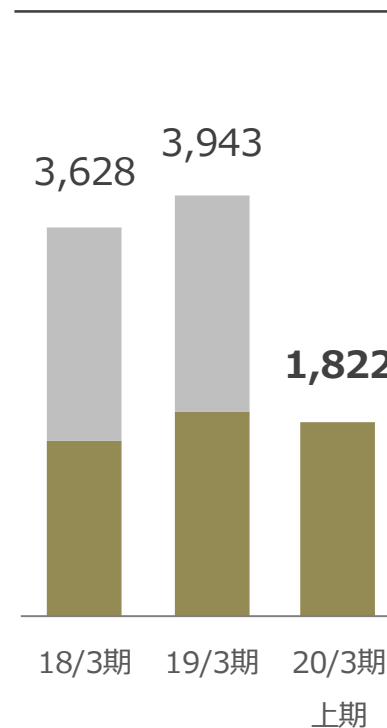
構造計算出荷数  
(棟)



構造加工品出荷数  
(棟)



省エネ計算戸数  
(戸)



# 貸借対照表



	20/3期 上期	19/3期	増減	(百万円)
流動資産	4,064	4,179	△ 115	現金及び預金 + 8 売掛金 △ 70 電子記録債権 + 17 有償支給未収入金 △ 72
固定資産	667	649	+ 18	
<b>資産合計</b>	<b>4,732</b>	<b>4,829</b>	<b>△ 96</b>	工具器具備品 + 4 減価償却累計額 △ 4 投資有価証券 + 11 貸倒引当金 △ 6
流動負債	2,339	2,464	△ 125	
固定負債	639	638	+ 1	
<b>負債合計</b>	<b>2,979</b>	<b>3,102</b>	<b>△ 123</b>	電子記録債務 + 528 買掛金 △ 589 未払金の減少 △ 62
資本金	390	387	+ 2	
資本剰余金	263	260	+ 2	
利益剰余金	1,082	1,065	+ 17	
その他	16	12	+ 3	非支配株主持分合計 + 4
<b>純資産合計</b>	<b>1,752</b>	<b>1,725</b>	<b>+ 26</b>	
自己資本比率	36.6%	35.4%	+ 1.2%	
1株当たり 純資産額 (円)	545.5	541.1	+ 4.4	



# CF計算書



	20/3期 上期	(百万円) 主な収入・支出
営業活動によるCF	132	<ul style="list-style-type: none"><li>•税金等調整前当期純利益 +144</li><li>•減価償却費 +29</li><li>•売上債権の減少 +131</li><li>•仕入債務の減少 △60</li><li>•未払金の減少 △44</li><li>•法人税等の支払 △49</li></ul>
投資活動によるCF	△49	<ul style="list-style-type: none"><li>•無形固定資産の取得 △43</li></ul>
財務活動によるCF	△73	<ul style="list-style-type: none"><li>•配当金の支払 △79</li></ul>
現金及び現金同等物の 期末残高	2,680	

## 2. トピックス

# 住宅業界の状況



消費税増税の影響により、4月以降ハウスメーカーの各社の受注は前年同期割れが多い

ハウスメーカーの受注状況（対前年同期比）

着色した月は  
前年同期割れ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
A社	102%	104%	105%	106%	118%	126%	104%	89%	90%	101%	98%	97%
B社	106%	115%	97%	121%	113%	137%	100%	91%	86%	105%	91%	90%
C社	93%	94%	104%	108%	131%	136%	85%	91%	98%	96%	96%	100%
D社	125%	123%	117%	112%	110%	143%	98%	85%	92%	90%	96%	93%
E社	109%	106%	103%	104%	101%	105%	103%	96%	98%	93%	94%	103%
F社	110%	101%	112%	95%	108%	110%	96%	84%	90%	97%	87%	81%
G社	105%	94%	110%	116%	104%	128%	121%	89%	66%	96%	93%	87%
H社	119%	111%	117%	95%	110%	138%	93%	83%	80%	73%	81%	72%
I社	150%	114%	126%	121%	130%	130%	76%	86%	101%	120%	82%	96%
J社	88%	100%	90%	85%	127%	136%	57%	101%	95%	91%	81%	81%
K社	98%	129%	95%	102%	86%	151%	74%	88%	83%	93%	110%	88%
平均	110%	108%	107%	106%	113%	131%	92%	89%	89%	96%	92%	90%

# 省エネ計算の新サービス



改正建築物省エネ法の施行（2021年4月予定）により、300㎡未満の住宅・非住宅を対象として基準適合の可否等の説明が義務化される。  
法改正に先立って新サービスをリリースし、施工登録店111社に実施済み（2019年10月時点）

## BEI値ランキング

順位	No.	省エネ地域区分	①UA値 偏差値	②ηAH値 偏差値	③ηAC値 偏差値	①~③ 合計	BEI値
1	36	5地域	51	46	45	142	0.56
2	1	6地域	61	54	64	179	0.59
3	24	5地域	71	43	59	173	0.59
4	34	6地域	56	58	55	169	0.59
5	4	6地域	66	50	64	180	0.60
6	6	5地域	71	52	55	178	0.61
7	48	5地域	58	50	37	145	0.61
8	113	5地域	62	41	64	167	0.63
9	20	6地域	53	63	45	161	0.64
10	74	5地域	58	54	48	160	0.64
11	63	5地域	56	39	64	159	0.65
12	41	6地域	54	50	55	159	0.66
13	107	6地域	46	69	41	156	0.67
14	115	6地域	52	43	59	154	0.67
15	104	6地域	51	48	41	140	0.67
16	202	5地域	63	58	51	172	0.68
17	79	6地域	51	77	41	169	0.68
18	14	6地域	59	43	64	166	0.68
19	47	6地域	52	50	59	161	0.68
20	64	6地域	46	67	48	161	0.68
21	49	6地域	49	45	43	137	0.68
22	70	6地域	57	41	69	167	0.69
23	72	5地域	54	54	55	163	0.69
24	66	6地域	54	60	48	162	0.69
25	201	6地域	70	37	55	162	0.69

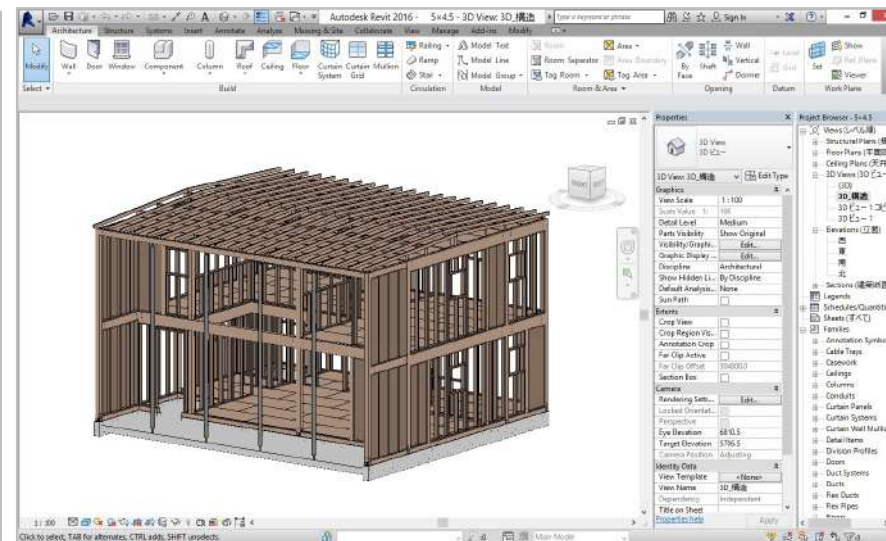
## 省エネルギー評価報告書（サンプル）

〇〇工務店 御中										株式会社エヌシーエヌ						
省エネルギー評価報告書										2019/11/9						
外皮平均熱貫流率 (UA値)																
基準値										対象住宅		調査対象				
地域区分: 6地域										UA値		偏差値 (暫定)	平均			
住宅性能評価										ZEH	HEAT20	全体				
等級1	等級2	等級3	等級4	-		G1	G2	-		全体						
-	1.67	1.54	0.87	0.6	0.56	0.46	0.5		56	0.58						
冷房期平均日射取得率(ηAC値) / 暖房期平均日射取得率(ηAH値)																
冷房期平均日射取得率(ηAC値)										地域区分: 6地域		暖房期平均日射取得率(ηAH値)				
住宅性能評価										対象住宅		調査対象	対象住宅		調査対象	
ηAC値										ηAH値		偏差値 (暫定)		平均	偏差値 (暫定)	調査対象平均
等級3	等級4	-		-		-		-		-		-		-		
3.8	2.8	2.3		3.4		1.6		2.4		5.8		2.0		-		
※ ηAC値について、住宅性能評価の等級1及び2の基準はありません。ZEH及びHEAT20の基準もありません。																
※ ηAH値について、住宅性能評価、ZEH及びHEAT20の基準もありません。																
一次エネルギー消費量 (BED)																
基準値										対象住宅		調査対象				
住宅性能評価										ZEH	BE値	BE値	偏差値 (暫定)	平均		
等級1	等級2-3	等級4	等級5	-		-		-		全体		全体				
その他	-	1.0以下	0.9以下	0.8以下		0.8以下		0.69		0.63	64		0.77			
※設備仕様を頂いた方のみBE値を算出しております。																
※BE値①: 設計一次エネルギー消費量/基準一次エネルギー消費量 (太陽光発電等の発電分を含む)																
※BE値②: 設計一次エネルギー消費量/基準一次エネルギー消費量 (太陽光発電等の発電分を含まない)																
上記①②の数値について、太陽光発電などを設置されていない場合でも、数値処理の誤差関係で異なる数値となっている場合がございます。																
※ ZEH基準は、基準値の0.8以下であり、太陽光発電等による再生エネルギーにより一次エネルギー消費0となることを求めています。																

# MAKE HOUSE



前期から引き続き、BIMファミリの制作に注力  
合わせてBIMコンサルティング業務の推進により黒字化





# MUJI HOUSE「陽の家」販売開始（9月13日）



5年ぶりの新商品となる「陽の家（ようのいえ）」の販売開始  
販売開始後、展示場来場者数※<sup>1</sup>は前年同期比※<sup>2</sup>162%、資料請求数は  
398%と大幅に増加

※<sup>1</sup> リノベーション店と陽の家モデル棟を除く全店の初来場者数

※<sup>2</sup> 2018年10月と2019年10月の比較



# 「フォレストリビング」オープン（9月20日）



動画をご覧ください

[フォレストリビング オープニングイベント](#)

# 「フォレストリビング」オープン（9月20日）



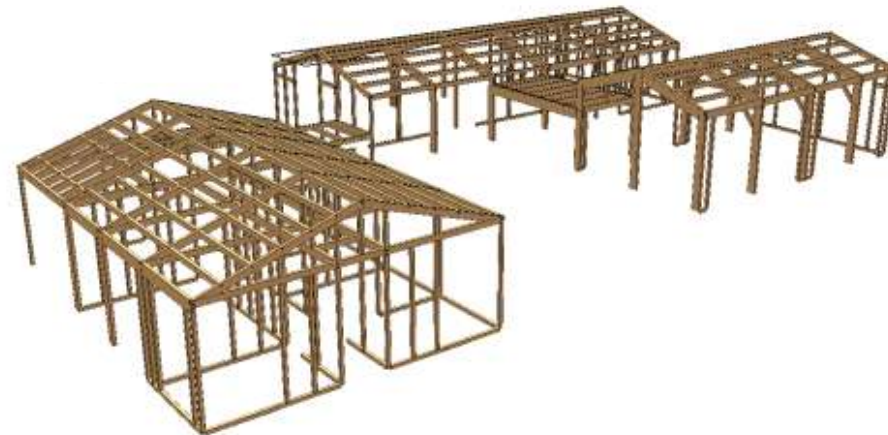
千葉県いすみ市にオープンしたグランピング施設「いすみフォレストリビング」に、SE構法による9棟のアウトドアウッドデッキを提供し、地方創生に貢献。住宅以外のニーズを発掘。





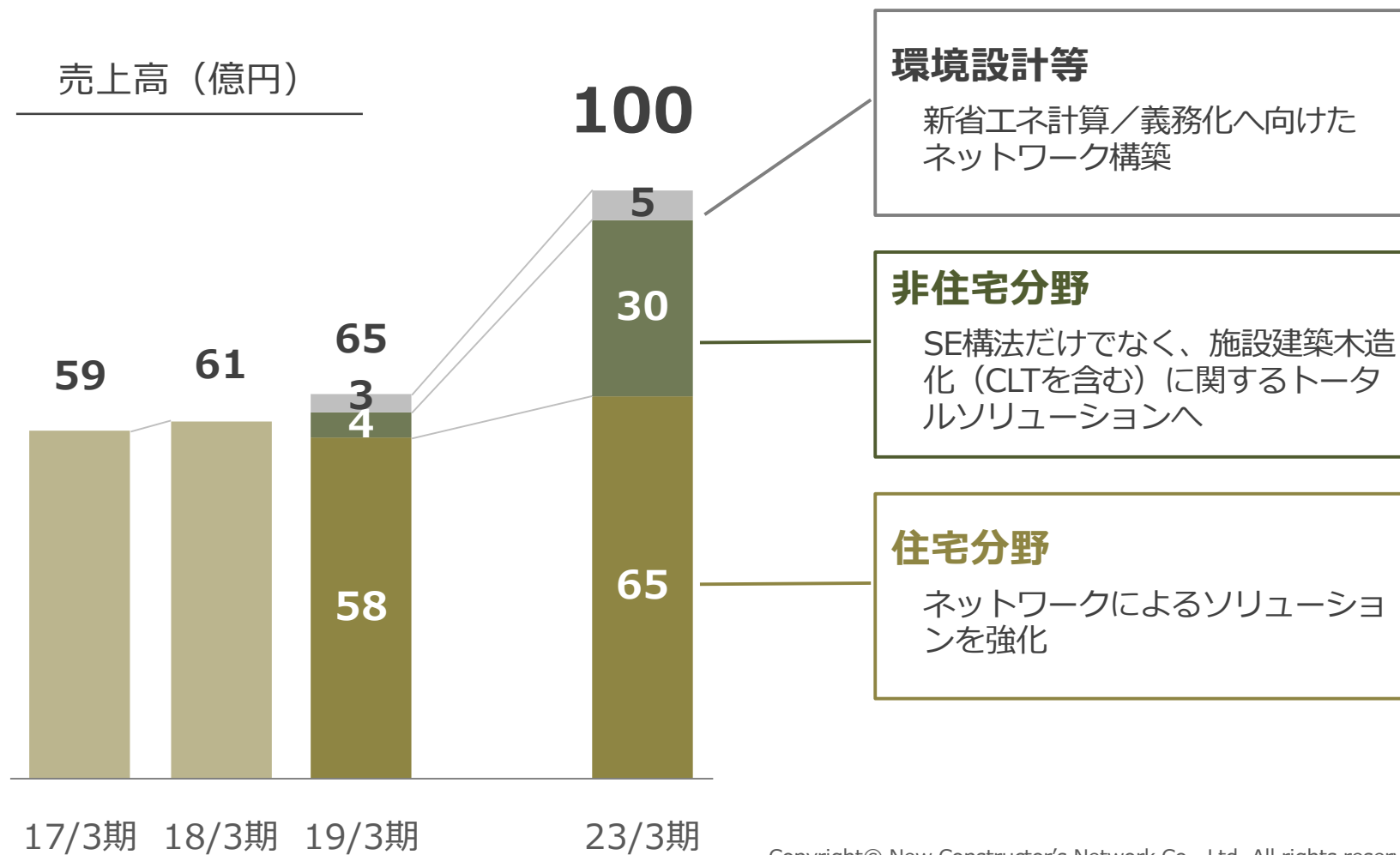
## 海外展開の状況

韓国企業2社と登録施工店契約を締結。  
外交情勢の影響により、物件の出荷予定が遅れている。



### 3. 今後の成長戦略

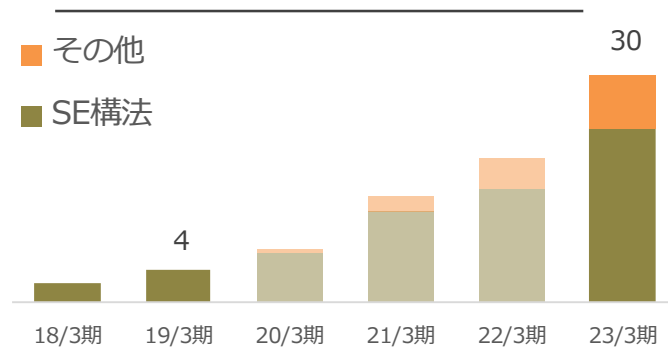
# 売上目標



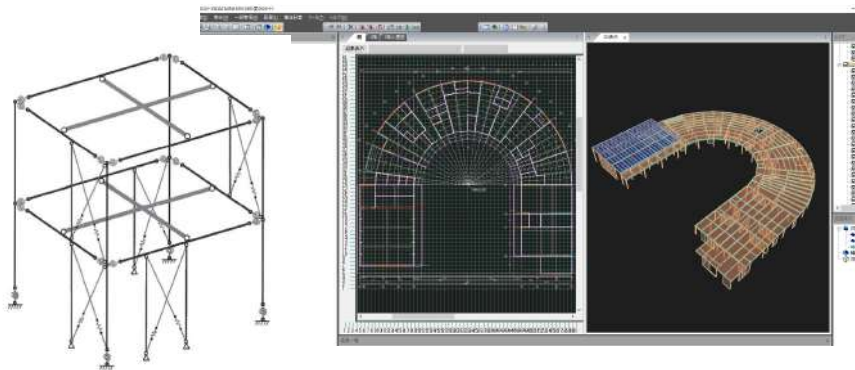
# 非住宅分野の成長戦略

非住宅のマーケット拡大とともに成長。  
CLT等のSE構法以外の建築にも構造計算を実施することで受注数の増加をはかる。

売上イメージ（億円）



SE構法の生産システム



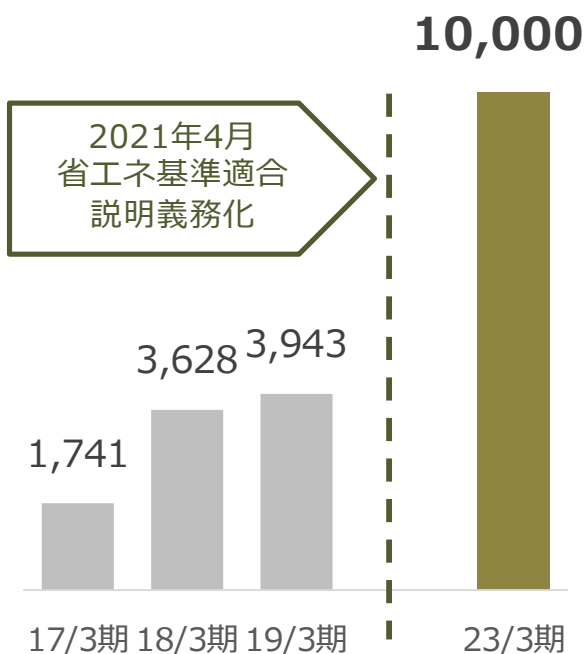
- 木造住宅は4号特例により構造計算が不要
- 木造非住宅（500㎡以上）は構造計算が必須
- 木造の構造計算者は不足
- 2万棟以上の構造計算実績
- 構造計算と連動する生産システム
- CLT等のSE構法以外の建築もNCNで構造計算を実施

# 環境設計分野の成長戦略



改正建築物省エネ法の施行（2021年4月予定）により、300㎡未満の住宅・非住宅を対象として基準適合の可否等の説明が義務化。  
法改正に先立って新サービスを導入し、省エネ計算戸数1万戸を目指す。

## 省エネ計算戸数の推移



2021年4月  
省エネ基準適合  
説明義務化

## 省エネ計算の新サービス

### 省エネルギー評価報告書（サンプル）

省エネルギー評価報告書									
対象住宅					調査対象				
等級1	等級2	等級3	等級4	—	G1	G2	UA値	偏差値 (暫定)	平均
—	1.87	1.54	0.87	0.6	0.56	0.46	0.5	56	0.58
冷暖房平均日射取得率 (ηAC値) / 暖房平均日射取得率 (ηAH値)									
冷暖房平均日射取得率 (ηAC値)					暖房平均日射取得率 (ηAH値)				
等級3	等級4	全体			平均	等級3	等級4	全体	
2.8	2.8	2.3			34	1.6	2.4	58	
一次エネルギー消費量 (EED)									
等級1	等級2	等級3	等級4	等級5	—		BE値	BE値	偏差値 (暫定)
—	—	—	—	—	—	—	0.69	0.63	64

### BEI値ランキング

順位	No.	省エネ 地域区分	①UA値 偏差値	②ηAH値 偏差値	③ηAC値 偏差値	ηAC値	ηAH値
1	36	5地域	51	46	45	—	—
2	1	6地域	61	54	64	—	—
3	24	5地域	71	43	55	—	—
4	34	6地域	56	58	55	—	—
5	4	6地域	66	50	64	—	—
6	6	5地域	71	52	55	—	—
7	48	5地域	58	50	37	—	—
8	113	5地域	62	41	64	—	—
9	20	6地域	53	63	45	—	—
10	74	5地域	58	54	45	—	—
11	63	5地域	56	39	64	159	0.65
12	41	6地域	54	50	55	159	0.66
13	107	6地域	46	69	41	156	0.67
14	115	6地域	52	43	59	154	0.67
15	104	6地域	51	48	41	140	0.67
16	202	5地域	63	58	51	172	0.68
17	79	6地域	51	77	41	169	0.68
18	14	6地域	59	43	64	166	0.68
19	47	6地域	52	50	59	161	0.68
20	64	6地域	46	67	48	161	0.68
21	49	6地域	49	45	43	137	0.69
22	70	6地域	57	41	69	167	0.69
23	72	5地域	54	54	55	163	0.69
24	66	6地域	54	60	48	162	0.69
25	201	6地域	70	37	55	162	0.69

中古住宅マーケットに参入する前に、やるべきことがある。

### ① 中古住宅購入者へのメンテナンスサービス

- ✓ SE構法認定中古住宅（仮称）／メーカー保証付き中古住宅の創設

### ② 構造躯体・環境性能（省エネ計算）の検査報告

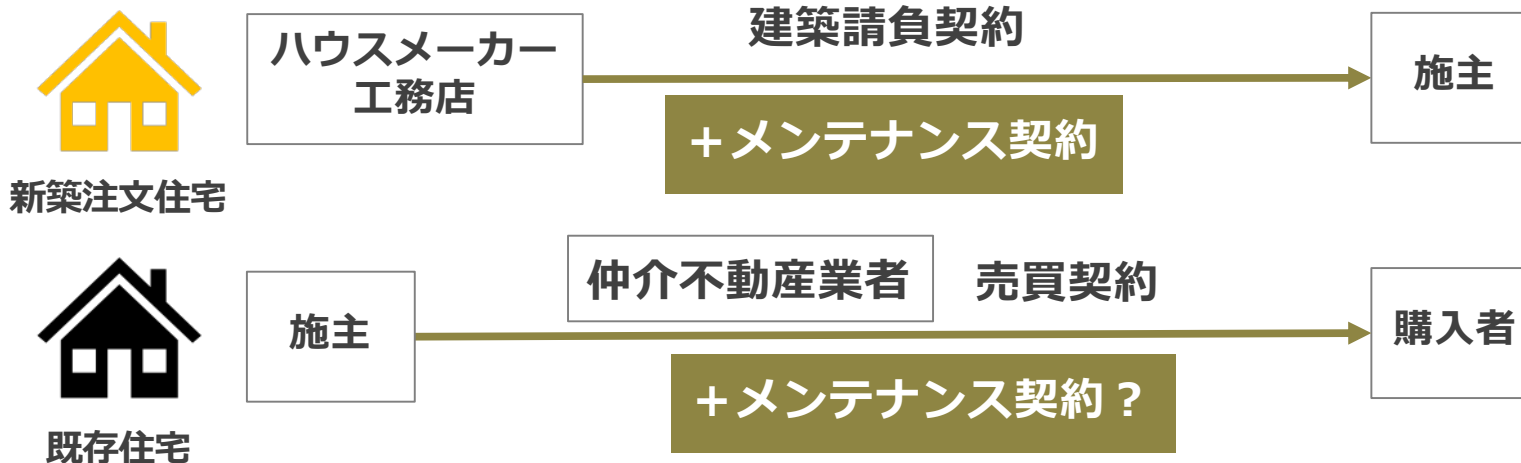
- ✓ 現在の新築基準に置き直しメンテナンス実行
- ✓ 新築時の構造計算データと現場検査報告書の再活用

### ③ 全ての中古住宅に、国指定の安心R住宅の認定を取得

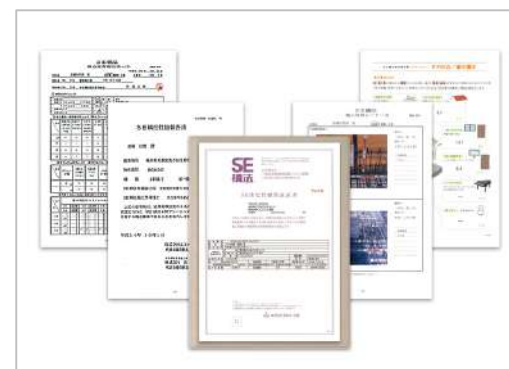
- ✓ 流通させる最低条件を設定。

SE構法の中古住宅は新築同様の基準で流通する

# メーカーの認定中古住宅



再検査・性能報告書付  
SE中古住宅  
+  
メーカーのメンテナンス契約



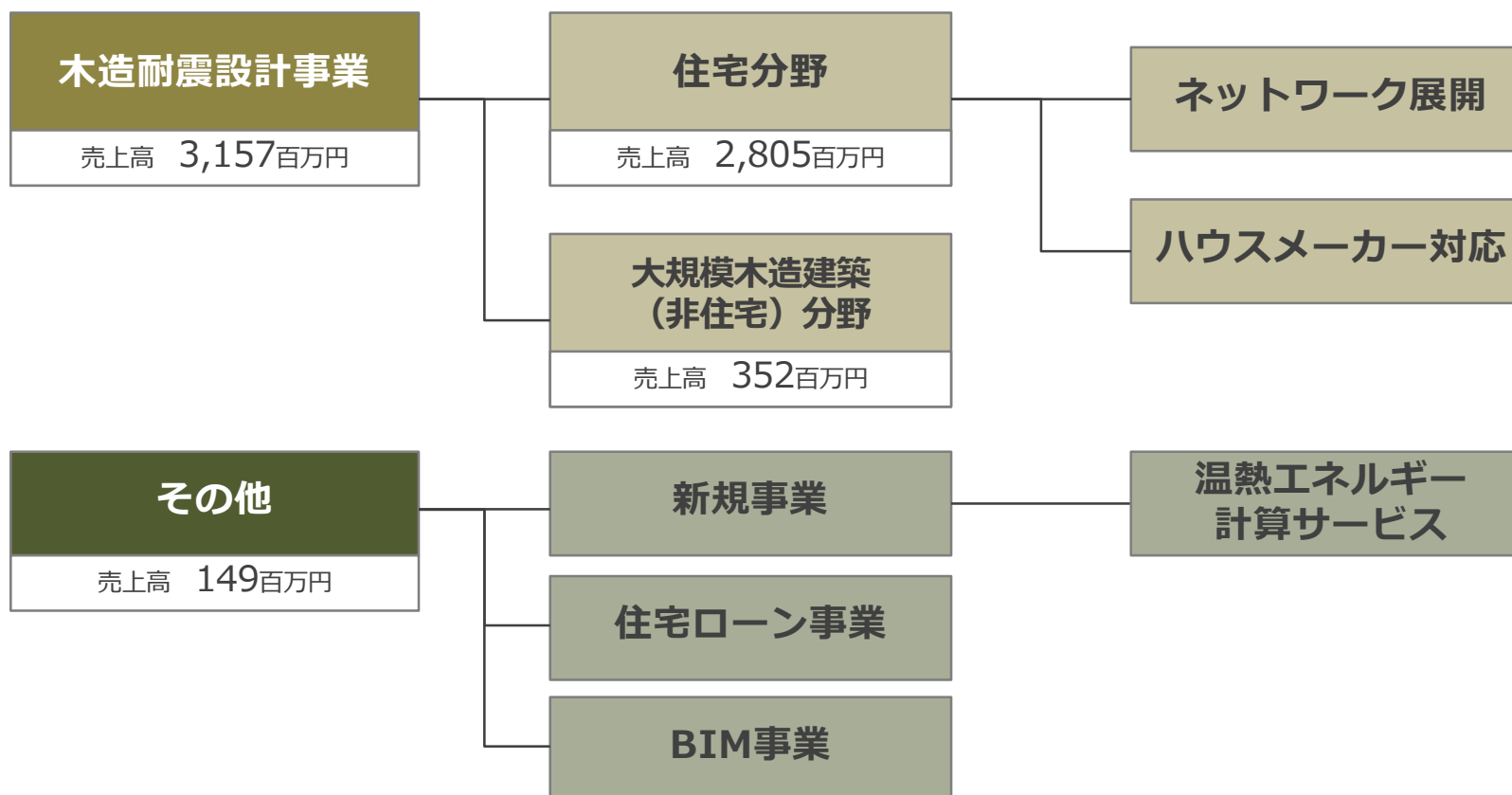
中古住宅にもメーカー保証を！！

# Appendix



# 事業セグメント

主たる事業として「木造耐震設計事業」を展開  
木造耐震設計事業は、「住宅分野」と「大規模木造建築（非住宅）分野」に分類でき、さらに住宅分野は「ネットワーク展開」と「ハウスメーカー対応」の2つの路線で展開



## 2020年3月期 業績見通し進捗状況



(百万円)

	20/3期 見通し	20/3期 上期実績	進捗率
売上高	<b>6,935</b>	<b>3,306</b>	<b>47.7%</b>
営業利益	<b>285</b>	<b>129</b>	<b>45.4%</b>
経常利益	<b>349</b>	<b>144</b>	<b>41.4%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>261</b>	<b>97</b>	<b>37.2%</b>

# 会社概要



会社名	株式会社エヌ・シー・エヌ
設立年月日	1996年12月11日
資本金	390,388千円（2019年9月末現在）
役員	<p>取締役会長 杉山 恒夫          代表取締役 田鎖 郁夫          専務取締役 杉山 義久          常務取締役 山河 和博          取締役 長屋 充容          取締役 松井 忠三 [社外取締役/株式会社良品計画 元代表取締役会長]          常勤監査役 石原 研二郎 [社外監査役]          監査役 峯尾 商衡 [社外監査役]          監査役 秋野 卓生 [社外監査役]</p>
所在地	<p>(本店) 東京都港区港南1-7-18 A-place品川東          (大阪支店) 大阪府大阪市北区曽根崎新地1-1-49 梅田滋賀ビル</p>
従業員数	<p>89名（2019年9月末現在）          [構造設計一級建築士4名、一級建築士13名、二級建築士13名]</p>
事業内容	<p>○木造耐震設計事業          木造建築の構造計算、SE構法の開発、資材販売、品質履歴管理、性能保証          ○その他の事業          温熱エネルギー計算サービス、住宅ローン事業、BIM事業</p>

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

今後、実際の業績は、金融市場の動向、経済の状況、競合の状況や地価の変動の他、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(本資料中の画像について)

本資料中の画像には、実物の写真のほか完成イメージ図が使用されています。